

授業科目名	シャシ構造・性能		科目コード	2312	
開講クラス	国際自動車科	コース		学年	3年
担当教員	木村 信宜		実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 1995年4月～2011年2月 自動車整備士 2011年3月～ (本校にて勤務)				
開講時期	<input checked="" type="radio"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	22	時間
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選択 ・ 選択必須		単位数		単位
使用テキスト1	書名	二級自動車 シャシ			
	著者	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
	出版社	一般社団法人 日本自動車整備振興会			
使用テキスト2	書名	自動車整備士 最新試験問題解説			
	著者	自動車整備士試験問題解説編集委員会			
	出版社	精文館			
参考図書	シャシ構造Ⅰ、シャシ構造Ⅱ				
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ その他 ()				
<p>〈 授業の目的・目標 〉 自動車のシャシ各装置の、構造・機能について二級整備士として必要な知識を修得する。</p>					
<p>〈 授業の概要・授業方針 〉 ステアリング装置、ホイール及びタイヤ、ホイールアライメントについて正しく理解する。 ブレーキ装置、フレーム及びボデー、電気装置について正しく理解する。</p>					
<p>〈 成績基準・評価基準 〉 前期試験、提出物、小テスト、授業態度(主に減点)より評価を行う (A評価 85点以上) (B評価 70点以上85点未満) (C評価 60点以上70点未満) (D評価 60点未満)</p>					
<p>〈 使用問題集・注意事項 〉 教科書の理解度を試す復習テスト〈二級シャシ〉</p>					
<p>〈 授業以外に必要な学修内容、関連科目、他 〉 基礎自動車工学</p>					

授業科目名		シャシ構造・機能
回	授 業 内 容	備考
1	ステアリング装置【概要】 ステアリング装置【構造・機能】旋回性能、パワー・ステアリング	P89～102
2	ステアリング装置【整備】	P102～105
3	ホイール及びタイヤ【概要】 ホイール及びタイヤ【構造・機能】ホイール、タイヤ	P107～112
4	ホイール及びタイヤ【整備】	P113～116
5	ホイール・アライメント【概要】 ホイール・アライメント【構造・機能】前後輪の相互関係、キャンバ、キャスタ	P119～123
6	ホイール・アライメント【構造・機能】キング・ピン傾角、トー	P124～126
7	ホイール・アライメント【構造・機能】タイロッド長とトーの関係、スラスト角と後輪のトーの関係	P127～128
8	ブレーキ装置【概要】 ブレーキ装置【構造・機能】ブレーキの方式	P129～140
9	ブレーキ装置【構造・機能】電子制御	P141～144
10	ブレーキ装置【構造・機能】電子制御	P144～150
11	ブレーキ装置【構造・機能】補助ブレーキ	P150～154
12	ブレーキ装置【構造・機能】補助ブレーキ	P155～157
13	ブレーキ装置【構造・機能】整備	P158～163
14	フレーム及びボデー【概要】 フレーム及びボデー【構造・機能】フレームの構造	P165～166
15	フレーム及びボデー【構造・機能】ボデーの構造	P167～169
16	フレーム及びボデー【整備】	P170～171
17	電気装置【計器】概要、構造・機能	P173～176
18	電気装置【計器】概要、構造・機能	P177～179
19	電気装置【警報装置】概要、構造・機能、整備	P180～182
20	電気装置【スキャン・ツール】	P183～185
21	3学年前期試験	
22	3学年前期試験 解説	